

令和8年度 第3学年経営方針

1 本校の教育目標

知・徳・体のバランスのとれた教育活動を展開し、生徒一人一人に「生きる力」を育むとともに、家庭や地域に信頼される学校を目指し、次の教育目標を設定する。

勉学…よく考え正しく判断できる人 敬愛…人を敬愛し愛といつくしみのある人 至誠…誠実で責任感の強い人 健康…健康で心身ともにたくましい人

2 学年目標

自己実現

- | |
|---|
| (1) 生徒一人一人が安心して生活できるように、主体的に考え、行動できる生徒
(2) 集団としての規範意識、仲間への思いやりの心をもった生徒
(3) 日々の学校生活や行事を通して、協力して課題を解決することができる生徒 |
|---|

3 学年経営方針

普段の生活の中で、可能性を広げられる集団を目指し、いろいろなことに挑戦し、個性を伸長できる学年を実現するため集団生活や授業規律を重点的に指導する。最高学年としての自覚をもち、さまざまな進路選択の中から生徒自身が進路決定できるよう学年の教員が、生徒の気持ちに寄り添い、指導にあたる。

- (1) 学習・生活の両面で、中学校生活の基礎となる規律を守らせる。
- (2) 生徒の発達段階を理解し、全員が最後までやりきることを指導する。
- (3) 学年全体で指導にあたるように、情報交換を欠かさない。
- (4) 保護者や外部機関との連絡を密にし、信頼を深める努力をする。

4 指導の重点及び具体策

(1) 各教科、道徳、特別活動・総合的な学習の時間

① 各教科

基礎的・基本的な知識・技能の定着と授業規律を重点的に指導する。また、家庭学習の定着化と学習方法を指導し、教科担当者だけでなく学年の教員全員で指導する体制をつくる。

・授業規律を守らせる

忘れ物をしない、聴く態度を身につける、課題に対して意欲的に取り組む、提出物を出す、積極的に授業に参加する。

・授業の見通しをもたせる

生徒が「単元」と「その日の授業」の見通しをもち、「何ができるようになるか」を理解した上で学べる授業を構成する。また、生徒の「わからない」から「わかったら楽しい」という成功体験をもとに授業を構成する。

・家庭学習の習慣づけ

予習、復習を促し、普段の授業や学習計画表を用いて、家庭学習の充実を図る。

② 道徳

道徳の時間を中心に、学校の教育活動全体を通して推進する。

・道徳の授業の充実

年間指導計画をもとに、よりよい生き方を考え、行動できるよう指導する。

③ 特別活動

礼儀正しく、自ら行動できる集団作りを目指して、指導を行う。

ア 学級活動

- ・一人一人が役割をもち、責任をもって最後までやりぬけるよう指導する。
- ・自分の意見を発表し、相手の意見を聞くことができる集団をつくる。
- ・自分の居場所があり、気持ちよく生活できる場所をつくる。

イ 生徒会活動

- ・生徒会活動、委員会、行事へ積極的に参加するよう指導する。
- ・専門委員会活動の役割を認識させ、参加と協力を促す。

ウ 学校行事

- ・行事の意義を知り、積極的に参加させることで達成感を味わわせる。
- ・卒業まで見通した行事への取り組みを行う

④ 総合的な学習の時間

自らテーマを設定し、調べて、まとめを行い発表するなど知識を総合的にまとめて伝えることを目標とした指導を行う。

ア 体験的な活動の充実

- ・修学旅行での体験学習やキャリア教育を実施する。

イ 卒業までを見通した継続的な指導を実践する。

(2) 生活指導・進路指導

① 生活指導

他者に対し思いやりの心を持ち、安心して生活できる集団の中で互いに刺激し合いながら、自身の興味・関心を広げたり、個性を伸ばしたりできるように指導する。

ア 生徒理解と心の指導

- ・生徒一人一人に声をかけ、個に応じた柔軟な対応を心がける。
- ・問題行動の早期発見と教員による同一歩調での対応、情報交換を行う。
- ・スクールカウンセラーや学習支援室、外部機関との連携を密にする。

イ 個性の伸長

- ・褒める指導で自尊感情を高める。
- ・自身の考えを安心して表現できる雰囲気をつくる。

ウ いじめの根絶を目指した指導

- ・思いやりのある心を育成する。
- ・情報社会におけるルールやマナーを守る意識を醸成する。

エ 不登校傾向の生徒への対応と教育相談

- ・実態の把握と長期的な見通しの中で対応する。
- ・学習支援室との連携をとる。

② 進路指導

進路指導は「自らの生き方を考える」ものとし、自分の進路を切り開いていく力を養う。

ア 卒業までを見通した計画的な指導

- ・自分自身の興味や特長を知り、将来の希望や進路を考える。

イ 自分の能力をさらに高め、将来にわたって学習することの意義を考える。

ウ 進路決定に向け、各自が目標を持ち希望の進路を切り開けるよう強い精神力を養う。最新の情報を提供し保護者との連絡を密に行う。